

平成27年11月30日



# かなぎわ

12月号 No.8

横浜市金沢区町屋町26-26 電話 781-2401

## 三浦でのふれあい ～金沢区合同宿泊学習～

学校長 高木 篤子

11月18日～19日、小田小・並木第四小・西柴小・八景小・大道小と一緒に、4組5組の児童が三浦ふれあいの村に宿泊しました。本校からは7名全員参加し、笑い声が響いた二日間でした。子どもたちの会話から様子をご紹介します。

「大丈夫？ 手伝おうか。」「ありがとう。」

ペアの友達とシーツの両端を持って広げ、しわにならないように気を付けて布団に挟みました。二段ベッドの上は掛布団の上げ下げが大変そうでしたが、友達と力を合わせていました。消灯後にみんなすぐに寝て、翌朝までぐっすり。起きてから布団とシーツをたたみ、自分の荷物もまとめました。生活の中で、自分のことは自分でする、難しいことは手助けすることがよくできていました。

「〇〇くん、お皿の片付けをお願いできるかな。」「うん、いいよ。」

食事の後片付けのとき、誰が何を片付けるかを6年生が考えて、柔らかい言葉で下級生に指示していました。食べる前に個に合わせて若干量を配慮して、誰も残すことなく、きれいに食べた食器を手際よく片付けました。日頃から、食事のマナーを意識していることも分かります。5年生と6年生の代表は、他の学校の児童の前で「ごちそうさま」の挨拶を立派に言えました。

「このみかん、食べてみて。」「わあ、甘いね。」

二日目の午前中、みかん狩りに行きました。子どもたちは1年生のときから三浦での宿泊を体験していて、みかん狩りにも慣れ、おいしいみかんを選ぶことが上手です。おみやげ用のみかんを慎重に選んで、一つずつ大事そうに袋に入れていた姿も微笑ましく思いました。宿舎から農園まで、一面に広がる大根やキャベツ畑の間の道を気持ちよく歩きました。

三浦宿泊体験から戻り、4組5組の教室では、いつもどおり個に応じた学習に取り組んでいます。算数では2～3桁のかけ算やわり算、割合の計算、文章問題など、それぞれのペースで力を伸ばしています。教科を決めて交流級で学習し、各学年の遠足や宿泊学習をはじめ行事等でも一緒に活動します。



12月は、人権週間があります。どの学級でも、それぞれの個性を理解し合うこと、互いに助け合うことの意識を高めていきたいと思います。